

- 🍁 就任あいさつ
- 🍁 看護研究・教育センターの今
- 🍁 中央採血室移転のお知らせ



© Hirofumi Makino

🍁 就任あいさつ

小児科長
塚原 宏一

日本屈指の診療力で小児医療に貢献

平成26年8月1日付けで岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児医科学教授および岡山大学病院小児科長を拝命しました。この場をお借りしまして、ご推薦とご支援を賜りました岡山大学大学院、岡山大学病院、岡山大学小児科同門会をはじめ、関係の方々に厚く御礼申し上げます。私は平成22年4月に岡山に参りました。森島恒雄教授のご指導のもと、准教授として医局員、同門会の先生方と集中力をもって楽しく、周産期新生児、感染免疫、小児腎臓など広い領域で診療、研究、教育に携わってきました。この4年間で最も心を打ったことは、岡山大学病院の診療力が日本の最高レベルであるということです。今後も、日本屈指の「小児医療センター」を拠点に、最高レベルの診療力の維持と向上、それに関連する研究力、大学の使命である教育力の強化を目指します。



🍁 看護研究・教育センターの今

看護研究・教育センター長
保科 英子

地域と連携し、看護の質向上を目指す

岡山大学病院看護研究・教育センターは、4月に開設し半年がたちました。「どこにおるん?」「何しようん?」4月以降、私に出会った方々から発せられた言葉です。中央診療棟5階臨床スキルラボの北側に部屋を構え、ひっそり(?)と鎮座(?)しております。「研究」においては、院内の看護研究の質を上げるべく、また臨床研究中隔病院の名に恥じぬよう研究環境を整え、「教育」では、地域の病院や訪問看護ステーションの研修を協働で開催しながら、地域に開かれたセンターを目指しています。兼任である看護研究のエキスパート・難波志穂子さん、シミュレーション器材のエキスパート・馬場雅子さんとともに、看護部と保健学研究科看護学分野の連携のもとに、少しずつ動き始めました。



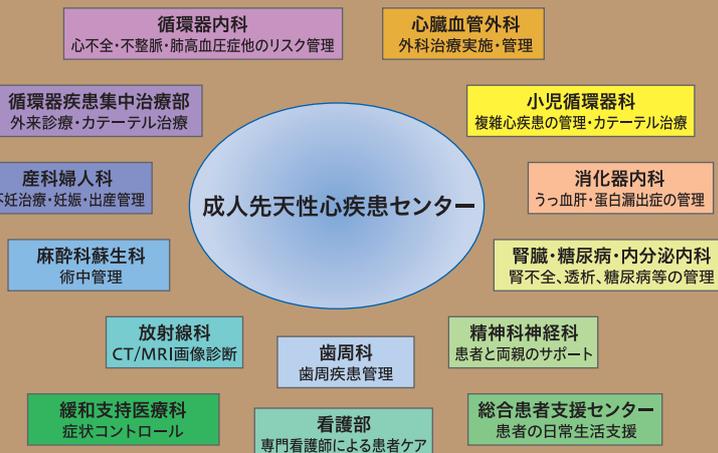
訪問看護師新任研修の一場面。人工呼吸器を装着した利用者の看護について、臨床工学技士や看護師から説明を聞く訪問看護ステーションの看護師、理学療法士ら

成人先天性心疾患センター開設

成人先天性心疾患センター長
伊藤 浩

多分野の専門家が連携して診療

平成26年8月1日、岡山大学病院に国内初となる本格的な「成人先天性心疾患センター」を開設しました。成人を迎えて以降も長期にわたる継続診療が必要な先天性心疾患の患者さんのため、循環器内科、小児循環器科、心臓血管外科をはじめとする複数の診療科と、コメディカルスタッフで構成された専門家チームが、密接に連携して診療にあたります。多領域の専門分野が集まる大学病院ならではのメリットを生かし、成人先天性心疾患の国内における代表的な診療・教育施設を目指します。



中央採血室移転のお知らせ

検査部長 尾崎 敏文 検査部技師長 岡田 健

新中央採血室が平成26年9月19日(金)よりオープンしました。午前7時30分より自動受付機3台が稼働し、採尿も7時30分からできるようになりました。採血開始時間は今までどおりの午前8時からですが、採血台は10台に増設しています。また、化学療法中の患者さんの採血も実施するようになりました。患者さんの待ち時間ができるだけ少なくなるよう、これからも改善を図っていきます。



採血・採尿の自動受付機



増設した採血台

中央診療棟1階にフリーコートOPEN

積善会

平成26年8月1日、中央診療棟1階に飲食店などが集まったフリーコート「place Confort」がオープンしました。中四国地区初となる「上島珈琲店」をはじめ、和・洋食レストラン、セルフうどん店、理美容店が出店。病院を訪れる人の新たな憩いの場としてにぎわっています。



リレーエッセイ Vol.002

病院長室 西堀 良太郎

レシピエントコーディネーター 保田裕子さん — 移植希望患者をサポート

岡山大学病院では、腎臓、肝臓、肺臓などの臓器移植が数多く行われています。レシピエントコーディネーターの仕事は、臓器移植の希望者に必要な情報を提供すること、カウンセリングを行って、精神的・肉体的に不安定な移植待機期間中の患者さんをケアすること、その他にも、移植手術時の各種連絡調整、退院後の健康・生活指導などの援助活動等様々な業務を行います。脳死下臓器移植に限らず、劇症肝炎の生体移植は時間との闘い

なので、いつもスピード感を大切にバフフルに仕事をされています。そんな元気な保田さんは、以前はフルマラソンが趣味でしたが、今は小学校6年生の娘さんとピアノ&エレクトーンの連弾するのが何よりの楽しみとか。そして、将来の夢は成人した娘さんとビールを飲みながら語り合うことだそうです。普段は見せない子煩悩な母親の一面を垣間見ることができ、リレーエッセイを引き受けて良かったと思いました。



保田裕子さん

患者さんへ届けたい医療安全の言葉

気になる事は その場で確認 何度でも 薬剤師より